

大学運営会議議事録		
開催日 及び場所	令和5年1月12日(木) 午後2時00分から午後2時23分まで 特別会議室 Web (ZOOM) 会議同時実施	
出欠状況	出席:37名 欠席:1名	
<p>1 報告事項</p> <p>(1)大学入学共通テストの概要</p> <p>(2)静岡県立大学 2023年度入学者選抜・2022年度秋季入学者選抜状況(中間報告)</p> <p>(3)令和5年度 静岡県立大学短期大学部入学者選抜状況(中間報告)</p> <p>(4)静岡県立大学コミュニティフェローの認定申請について</p> <p>(5)静岡県立大学健康長寿フェロー及び地域みらいづくりフェローの認定にかかる推薦について</p> <p>(6)令和4年度 研究費等の執行について</p>		

- ・前回議事録(案)の確認

令和4年12月の大学運営会議議事録(案)について、案のとおり承認された。

## 1 報告事項

### (1) 大学入学共通テストの概要

大学入学共通テストが明後日から始まるが、御協力をお願いします。

各試験場の概要及び対応要員数については、本学の担当は「静岡県立大学会場」及び「富士高校会場」で、「富士高校会場」は静岡大学と合同で担当する。各会場の受験者数、担当教職員数は記載のとおり。なお、今年度は本学が追試験の担当校となっており、1月28日、29日についても本試験と同日程で全ての科目について実施するため、同様に御協力をお願いします。

今年度の主な変更点は、昨年度話題になった「スマートフォンを使った巧妙な不正行為」に対して、監督者の注意喚起などの対応項目を増やした。

試験時間割は記載のとおり。

### <質疑応答>

- ・本試験、追試験共に、運営に携わる教員には既に連絡されているか。(構成員)
- ・個々に連絡を入れ、説明会への参加についても依頼している。(説明者)

### (2) 静岡県立大学 2023年度入学者選抜・2022年度秋季入学者選抜状況(中間報告)

「大学入学共通テストを免除する学校推薦型選抜」は12月1日に実施し、昨年度と同程度の実質倍率となった。

「帰国生徒選抜」についての合格者数は記載のとおりで、入学手続きは2月に行う。

「社会人選抜」及び「編入学試験」については看護学部のみで行われ、9月に実施した。本試験については既に手続きが完了した。

大学院入試については今後二次募集が開始される。国際関係学研究科及び経営情報イノベ

ーション研究科は2月、薬食生命科学総合学府については3月に二次募集があるため、現在の数字は暫定的なものとなる。

博士前期・修士課程では、薬食生命科学総合学府の入学者数（入学手続き完了者数）が若干増えている。その他の研究科、博士課程については、例年と同水準の合格者が出ている。

博士後期課程については話題にも挙がるが、募集定員に対しての合格者数、入学者数が少なく、博士課程の受験生が減っているという実態がある。博士後期課程についても2月、3月に二次募集があるため、改めて最終報告を行う。

### (3) 令和5年度 静岡県立大学短期大学部入学者選抜状況（中間報告）

1つ目の「総合型選抜」については10月22日に実施した。昨年度と比較し、歯科衛生学科及びこども学科で募集人員を増やした。その影響もあり志願者数が大幅に増加した。合格者は記載のとおり。合格者の全員が一時手続きを完了した。

2つ目の「学校推薦型選抜」については11月26日に実施した。社会福祉学科において志願者数が減少し、全体的にも昨年度と比較し志願者数が若干減少した。合格者は記載のとおりで、現在一次手続きを受け付けている段階である。

次に、「社会人特別選抜」についても11月26日に実施し、合格者は一次手続きを完了している。

最後に「私費外国人留学生特別選抜」については、志願者がいなかったため実施していない。

### (4) 静岡県立大学コミュニティフェローの認定申請について

「静岡県立大学コミュニティフェロー」は認定制度に基づき、毎年本称号を授与しており、目的は記載のとおり。

申請方法について、対象者は学部生のほか、短期大学部生、大学院生まで含まれている。申請期日は令和5年2月24日午後4時半まで。申請書の提出場所は、草薙キャンパス及び小鹿キャンパスについてそれぞれ記載のとおりで、電子申請の場合には「Universal Passportのアンケート回答」から申請可能である。

本件案内については、12月19日に「Universal Passportの大学からのお知らせ」に掲示しており、学生及び教員には別途メールを送付した。メールの中に記載例もあるので、それに基づき申請書を作成いただきたい。

なお、留意事項にある「特別表彰」については、教員の推薦書が必要となり、学部ごとの特別表彰申請状況を学部長にも把握いただきたいことから、電子申請は認めていない。また、推薦書は学部長にもメールで送付することになっているので、御承知おきいただきたい。

認定要件についてまとめたものは、資料のとおり。

認定基準として、「コミュニティフェロー」は知識要件と技能要件の2つ。「特別表彰」を受ける場合には、別途能力要件について満たしていることを示していただく必要がある。具体的な内容については、知識要件では「しずおか学」科目群の履修。技能要件としては、実践活動を行うということで、指導教員がいるということを前提としている。能力要件については、指導教員の推薦書（別途様式）があり、それに基づき申請をお願いする。

認定実績については記載のとおり。

「コミュニティフェロー」の認定は中期計画の数値目標になっており、特に直近2年間は学

生が地域活動をすることが難しい時期があったため、今年度該当する学生には積極的に申請  
いただきたい。また、「特別表彰」は別途能力要件を満たした方に対して書類審査があるため、  
提出期限が若干早いことについても御留意いただきたい。

(5) 静岡県立大学健康長寿フェロー及び地域みらいづくりフェローの認定にかかる推薦について  
令和4年度「健康長寿フェロー」及び「地域みらいづくりフェロー」の認定に係る推薦につ  
いて、趣旨のとおり、本学学生の共育に貢献いただいた方々を対象にフェローの称号を付与す  
るもので、12月19日に全学教員宛てにメールで依頼済み。

目的と対象者は記載のとおり。

「健康長寿フェロー」及び「地域みらいづくりフェロー」の認定基準は表のとおりで、認定  
基準を満たす方がいる場合には、取りまとめ教員から推薦をお願いしたい。

推薦方法については推薦書が様式としてあり、様式及び記載例は12月19日に全教員宛て  
にメール連絡済みなので、御確認いただきたい。提出先は「ふじのくに」みらい共育センター  
で、推薦書提出期限は令和5年1月31日としている。年度内に審査を行い、4月1日以降に  
認定書を授与する予定である。

認定者数は2018年度から実施を始め、現在累計75人。本認定に関しては5年間の認定有  
効期間があり、来年度に更新する対象者がいることから、更新作業について現在準備中である  
ことについても御承知おきいただきたい。

(6) 令和4年度 研究費等の執行について

年度末に掛け、物品等に関する支払事務が増加する時期になることが予想される。年度末に  
おける支払事務の過度な集中を避け、事務の適正処理をするために、研究経費等の残額を今一  
度御確認いただき、予算の計画的及び早期執行並びに支払関係書類の早期提出をお願いする。

依頼に当たっては、参考資料のとおり通知文を本日発送する予定である。

概要は区分表に記載のとおり。支払関係書類の提出期限についても、区分ごとに設定してい  
るので御確認いただきたい。

注意事項として、大学は単年度会計をとっており、3月末日までに納品・検収になったもの  
については翌年度の予算での支払いができないことから、御注意いただきたい。また、万が一  
支払書類提出期限に間に合わない恐れがある場合には、事前に出納室の各担当者まで御相談  
いただきたい。